



ニューヨーク補習校だより



令和8年（2026年）5月2日 第2号 校長 河村 武磨

学習が本格的に始まりました！

それぞれの学校で、通常の学習が始まっています。今回は、本校の教育方針について触れたいと思います。本校を管轄するニューヨーク日本人教育審議会の教育方針を受け、教育方針を以下のように設定しています。（学校要覧より）

- (1) 幼児・児童・生徒、保護者、学校関係者の相互の信頼と協力によって、安全で明るく楽しい学校をつくる。
- (2) 限られた授業日における学習指導の充実を図り、幼児・児童・生徒の学習意欲を向上させ、学ぶ喜びを感じ、助け合い、高め合う教育活動を行う。

一つ目、「楽しい学校をつくる」について

学校は、楽しいところであるべきです。子どもにとって楽しいと感じるにはいくつかの要素があると思います。一つめは、友だちです。友だちに会える。友達と遊べる。友だちとおしゃべりができる。友だちと一緒に行事や勉強ができる。友だちがいるからこそ学校は楽しいのだと思います。二つめは、先生です。学習や活動を通して子どもたちを繋ぐのは先生です。先生が楽しい学習や活動を仕組むことで子どもたちのつながりは広がり深まります。三つめは、保護者の皆様です。子どもたちと先生方を支えているのは保護者の皆様です。皆様が見守り支援してくれているという安心感が学校を支えています。「学校が楽しい」と感じる子どもたちを増やすために、この三者を協力と信頼によって結びつけるべく校長として取り組んでいきたいと思っています。

二つ目、「助け合い、高め合う教育活動」について

コロナ禍でのリモート学習は子どもにとって意欲がわかなかったと思います。家での宿題も意欲がわきにくいと思います。それは、一緒にする友だちがいらないからです。学校の一番よいところは、一緒に勉強する友だちがいることです。一緒に考えたり、教えてもらったり教えたりという活動は子どもたちの学習意欲を向上させ、互いの理解を深めることにとても有効です。多様な子どもがいる補習授業校だからこそ互いに助け合い、学び合い、高め合う学習活動を充実させていきたいと考えています。

